

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

ツインバード 取扱説明書

家庭用 SA-D719 パンツプレス

ご使用の前に必ずお読みになり保管してください。

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

RX1611A

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

● 図記号の説明



警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

● 表示の説明



は、してはいけない「禁止」の内容です。



は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



分解禁止

絶対に分解・修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。修理は、「お客様サービス係」にご相談ください。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電事故の原因になります。



強制

必ず交流100Vで使用してください。

感電・火災の原因になることがあります。



強制

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
● 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



強制

電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

注意



禁止

ぬれたズボンには必ず乾かしてからプレスしてください。

故障の原因になります。



禁止

前板を必要以上に広げないでください。

変形したり破損の原因になります。



禁止

業務用として使用しないでください。

過負荷による故障の原因になります。



禁止

パンツプレスを移動するときは、引きずらずに両側面をしっかりと持ち上げて移動してください。

床や畳を傷めたり、脚の変形・破損の原因になります。



強制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



禁止

ふとんや毛布、洋服などくるまないでください。

部分過熱して発火することがあります。



禁止

コンロやストーブの近くで使用しないでください。

過熱して発火したり、前板のガラスが割れることがあります。



接触禁止

熱い前板に触れないでください。

やけどの原因になります。



禁止

前板に衝撃を加えたり、ズボン以外の物をはさまないでください。

ガラス面に、衝撃や無理な力が加わると破損する恐れがあります。飛散防止フィルムを貼っていますが、ひびなどが入ったまま使用すると、けがの原因になります。修理は、「お客様サービス係」にご相談ください。



禁止

製品の上に載ったり、上に物を載せないでください。

前板のガラスが割れることがあります。



禁止

アイロン台にしないでください。

破損したり故障の原因になります。



禁止

脚をはずしたり、縦置き以外の姿勢では使用しないでください。

部分加熱したり、破損の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止

前板を開いたまま、通電しないでください。

部分過熱して発火することがあります。



禁止

レバー操作中にレバーやプレス面に指を入れないでください。

指をはさむと、けがをする恐れがあります。

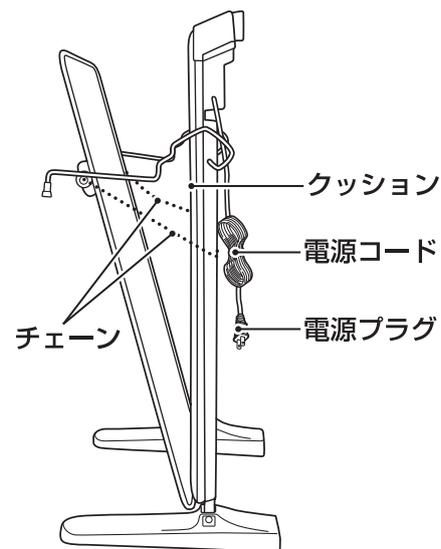
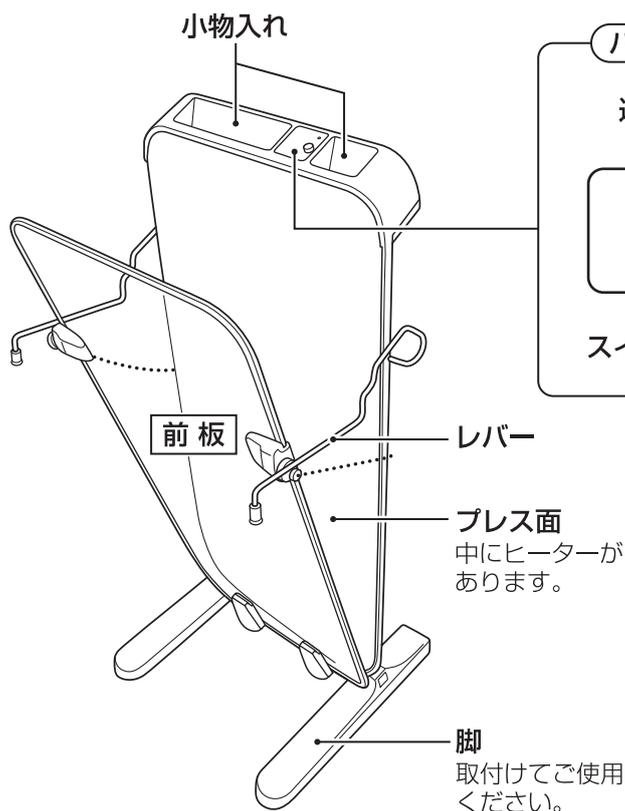


禁止

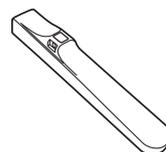
プレス面を刃物などで傷付けしないでください。

感電する恐れがあります。

各部の名称



セット内容



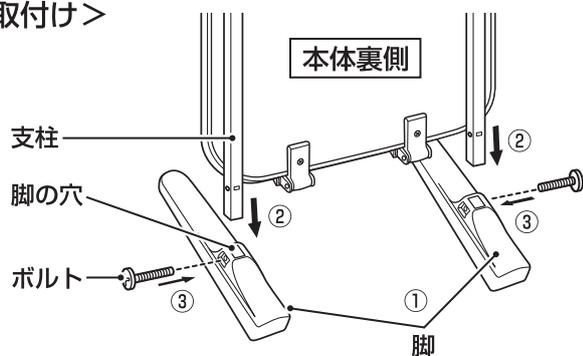
脚…2本



ボルト…2本

使用前の取付け

<脚の取付け>



- ① 本体の幅にあわせて脚2本を床に並べて置きます。
!脚は短い方が裏側です。逆向きでは取付けられません。
- ② 脚の穴に本体の支柱を差し込みます。
- ③ ボルトを入れてプラスドライバーで締め付けます。

使用上の注意とお願い

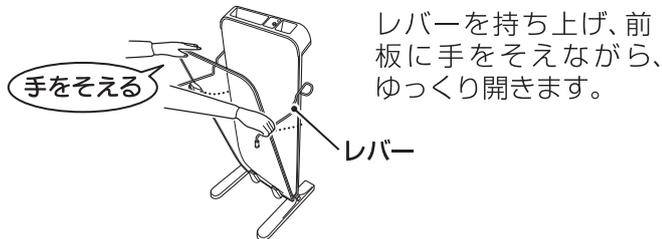
- パンツプレスはズボンの折り目を整えるもので、折り目を付けたりシワをとるものではありません。折り目付けやシワとり、プレス後の不要な折り目や小ジワとりは、アイロンをご利用ください。
- ズボンに霧ふきはしないでください。
- 雨などでぬれたり、汗ばんだズボンや、衣類スプレーなどをかけたズボンは、乾いてからセットしてください。
- ズボンに含まれる水分がプレス時の熱で蒸発してガラス面がくもる場合があります。
- ズボンのポケットの中身は必ず全部取り出してからプレスしてください。
- ズボンをセットしたときに、たるみなどがありますと小ジワや二重線の原因になりますので、正しくセットしてください。
- ズボンをセットするときは、必ず両足のズボンの折り目を合わせてからセットしてください。
- 生地素材や厚さにより、よくプレスされない場合は、もう一度プレスしてください。
- 生地の薄いズボンや裏地付きのものは部分的に小ジワが付く場合がありますので、薄い乾いたタオル(付属していません)を前板にかけ、ズボンと共にプレスしてください。

使いかた

<上手にプレスするためのコツ>

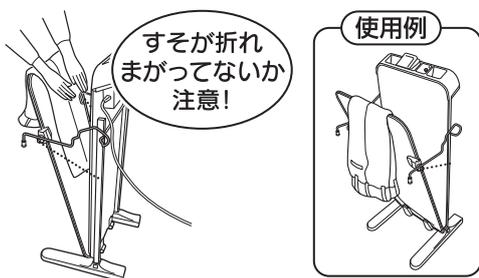
- プレス後は、ランプが消えてから約10分間そのままにしておきますと、よりきれいに仕上がります。
- ズボンの折り目がなくなる前にプレスすると効果的です。

1. 前板を開きます。



レバーを持ち上げ、前板に手をそえながら、ゆっくり開きます。

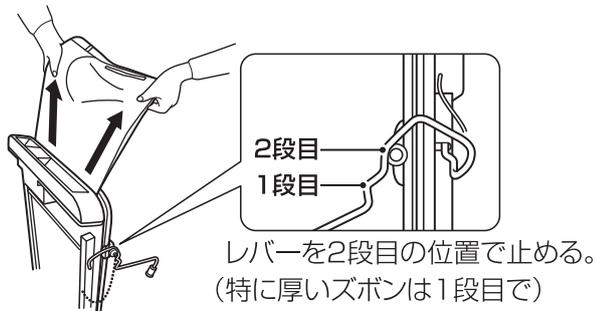
2. ズボンをセットします。



ズボンのすそを下方までおろし、たるみがないように整えます。

- ポケットの中身は出し、ベルトは抜いておきます。ファスナー、ボタンは、はずします。
- ポケットの中身は小物入れへ置くと便利です。
- ズボンは前板の中央にセットします。

3. 前板をレバーの2段目まで閉じます。

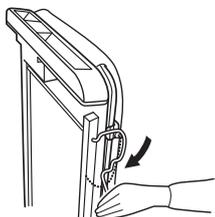


- ①ズボンがズレないようにゆっくりと前板を閉じ、レバーの2段目で止めます。
- ②ズボンのすそが固定されていますのでズボンを矢印方向(斜め上)に引っ張って整えます。

お願い

きちんと整えないとズボンがズレたり、シワになりますので、よく確認してください。

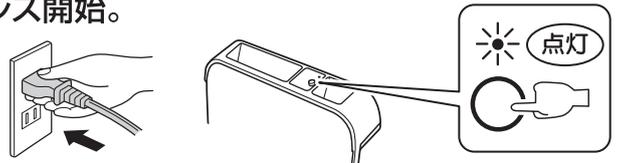
4. 前板を確実にロックします。



お願い

冬物など厚いズボンは、ロックが固くなる場合がありますが、確実にレバーを押してロックしてください。

5. プレス開始。



- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ②スイッチボタンを押します。
ランプが点灯してプレスを開始します。

! 通電ランプが点灯するまで確実に押し込んでください。

お願い

- 使用を中止する場合は、電源プラグを抜いてください。スイッチはプレス面の温度を感知して切れる(プレス完了する)ため、途中で使用を中止する操作はできません。
- 連続してご使用になる場合は、プレス面が冷めないとスイッチは操作できません。プレス面が冷めるまで前板を開いた状態で15分程放置後、スイッチボタンを押すとプレスを開始します。

6. プレス完了。

約13分後にランプが消え、プレスが完了します。使用後は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

- 室温やズボンの厚さにより、プレスが完了する時間は4~5分前後します。室温が高いとプレス時間が短くなります。

こんなときは

修理を依頼される前に、次の点検をしてください。

こんなときは?	調べるところ	処 置
シワがよる。	ズボンが湿っている。	乾かしてからプレスしてください。
	生地の薄いズボンをプレスしている。	アイロンで手直ししてください。
	裏地のシワの多いズボンをプレスしている。	ズボンの裏地をアイロンかけしてからプレスしてください。
二重線ができる。	ズボンをセットしたとき折り目が合っていない。	折り目を合わせてセットした後、斜め上に引っ張って整えてください。
プレス面が あたたまらない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントへ差し込んでください。
	スイッチが入っていない。	スイッチボタンは通電ランプが点灯するまで確実に押し込んでください。
スイッチが入らない。	プレス面がまだあたたかく、スイッチが解除されていない。	連続で使用する場合は冷めるまでしばらく待ち、再度スイッチを入れ通電ランプを確認してください。
電源プラグを コンセントへ 差し込んだら、 通電ランプが 点灯した。	すでにスイッチが入っていた。	そのままズボンをセットし、スイッチボタンを押さずにプレスを開始してください。

お手入れ

- 電源プラグを抜き、本体が冷めてからお手入れしてください。
- 本体の汚れはやわらかい布でふいてください。
- ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
- ズボンの湿気がプレス面に移りますので、ときどき前板を開いて通電せずに自然乾燥してください。

仕様

電 源	AC100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	250W
製 品 寸 法(約)	幅455×奥行405×高さ900mm
質 量(約)	7.8kg
電 源 コード(約)	1.9m
温度過昇防止装置	温度ヒューズ
プレス面の目安温度	約60℃

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのサービスも対象外となります。

愛情点検



★長年ご使用のパンツプレスの点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 本体が異常に熱い。●こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

アフターサービス

1.保証書

- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このパンツプレスの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。



警告

お客様ご自身の修理は大変危険です。絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。